

Hosting2サーバからhosting5サーバへの 移行手順について

平成28年8月

九州大学情報統括本部
ネットワーク事業室

① 情報統括本部からのお知らせ

- 現行の hosting2 サーバは学内に設置している情報統括本部管理の機器で運用しておりますが、性能アップのため、外部クラウド(アマゾン AWS)へ移行することとしました。
- 移行のための hosting2 サーバに替わるサーバとして、hosting5 サーバを外部クラウド上に用意しました。hosting2 サーバと hosting5 サーバの違いについて、以下URLのとおりまとめておりますのでご覧ください。

<http://hosting.iii.kyushu-u.ac.jp/hosting2-vs-hosting5.html>

- 皆様におかれましては、移行の時期をご検討いただき、**平成29年1月末まで**に hosting5 サーバへの移行を完了されますようお願い申し上げます。

① 情報統括本部からのお知らせ

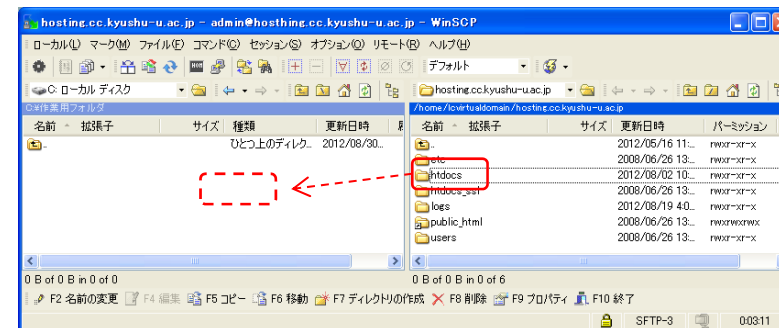
- 移行先の仮想ドメインについて現在と同じリソースで定義
仮想ドメイン名及び管理者IDとその初期パスワードで設定
- 移行先にも現在と同じデータベースを定義
MySQL, PostgreSQL アカウントは初期パスワードで設定
- 移行先に7月26日現在と同じユーザを登録
IDとそのパスワードも同じものを登録
ただし、管理者(admin@xxx.kyushu-u.ac.jp等)は初期パスワードで設定
- DNSの設定情報については情報統括本部で移行作業を実施

① ウェブサーバ

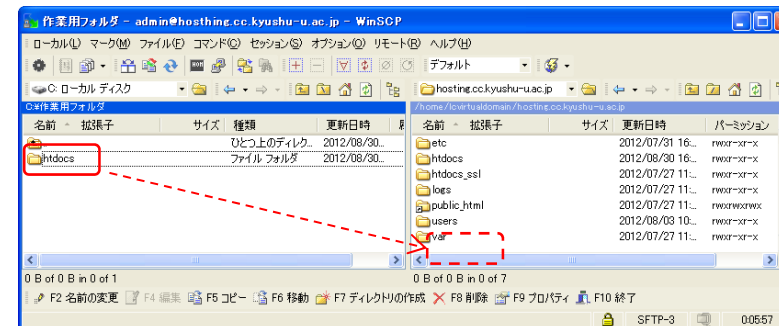
□ ドメイントップページの移行

管理者アカウント(admin@xxx.kyushu-u.ac.jpなど)を使って作業します。

- ・まず、WinSCPソフトを使ってhosting2に接続します。
- ・次に右側にあるhtdocsフォルダをマウスでドラッグして左側に持って行き離します。これで、htdocsフォルダにあるファイルすべてがPCにコピーされます。



- ・WinSCPソフトを使ってhosting5に接続します。
- ・次に左側にあるhtdocsフォルダをマウスでドラッグして右側の何も無いスペースに持っていき離します。これでPCのhtdocsフォルダのファイルがhosting5にすべてコピーされます。



① ウェブサーバ

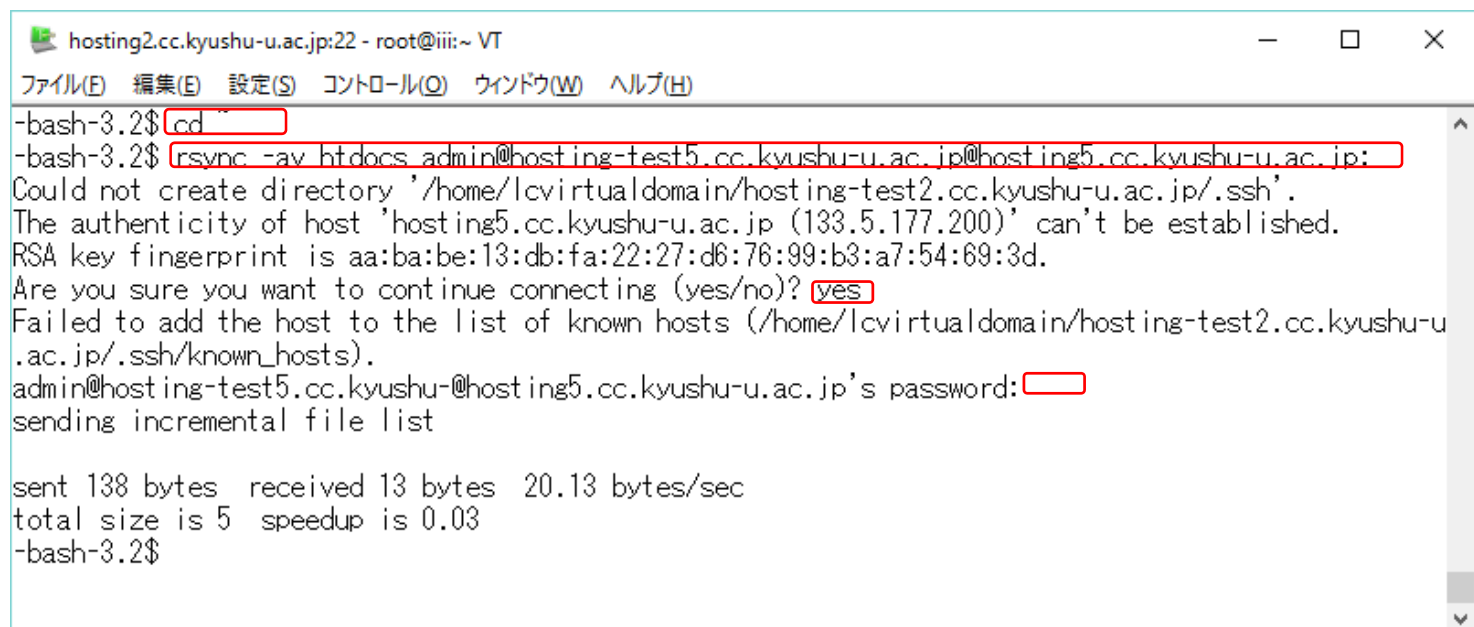
□ ドメイントップページの移行

TeraTermソフトなどでssh接続してrsyncコマンドを使って移行する方法

- ・TeraTermでhosting2サーバにログインし、以下のコマンドを実行します。

```
-bash-4.1$ cd ~  
-bash-4.1$ rsync -av htdocs admin@xxx.kyushu-u.ac.jp@hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp:
```

実行例



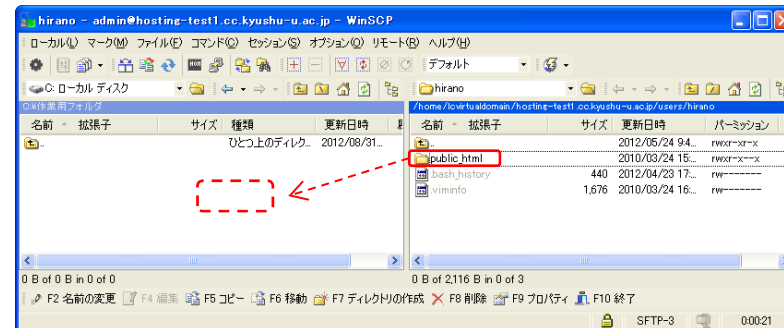
```
hosting2.cc.kyushu-u.ac.jp:22 - root@iii:~ VT  
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)  
-bash-3.2$ cd ~  
-bash-3.2$ rsync -av htdocs admin@hosting-test5.cc.kyushu-u.ac.jp@hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp:  
Could not create directory '/home/lcvirtualdomain/hosting-test2.cc.kyushu-u.ac.jp/.ssh'.  
The authenticity of host 'hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp (133.5.177.200)' can't be established.  
RSA key fingerprint is aa:ba:be:13:db:fa:22:27:d6:76:99:b3:a7:54:69:3d.  
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? yes  
Failed to add the host to the list of known hosts (/home/lcvirtualdomain/hosting-test2.cc.kyushu-u  
.ac.jp/.ssh/known_hosts).  
admin@hosting-test5.cc.kyushu-@hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp's password:  
sending incremental file list  
  
sent 138 bytes  received 13 bytes  20.13 bytes/sec  
total size is 5  speedup is 0.03  
-bash-3.2$
```

① ウェブサーバ

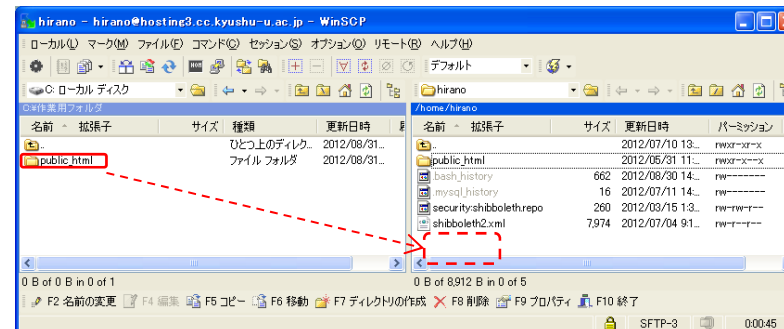
□ 個人ページの移行

利用者アカウント(zzzzz@xxx.kyushu-u.ac.jpなど)を使って作業します。

- ・まず、WinSCPソフトを使ってhosting2に接続します。
- ・次に右側にあるpublic_htmlフォルダをマウスでドラッグして左側に持って行き離します。これで、public_htmlフォルダにあるファイルすべてがPCにコピーされます。



- ・WinSCPソフトを使ってhosting5に接続します。
- ・次に左側にあるpublic_htmlフォルダをマウスでドラッグして右側の何もないスペースに持っていき離します。これでPCのpublic_htmlフォルダのファイルがhosting5にすべてコピーされます。



① ウェブサーバ

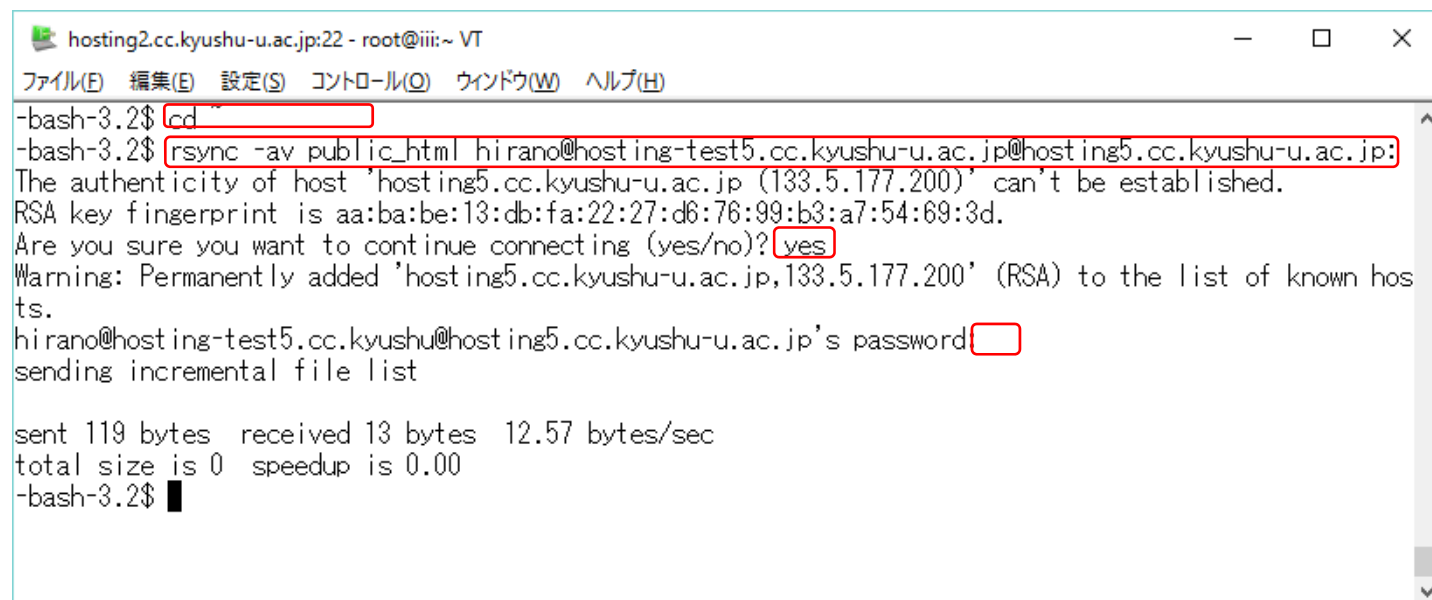
□ 個人ページの移行

TeraTermソフトなどでssh接続してrsyncコマンドを使って移行する方法

- ・TeraTermでhosting2サーバにログインし、以下のコマンドを実行します。

```
-bash-4.1$ cd ~  
-bash-4.1$ rsync -av public_html zzzzz@xxx.kyushu-u.ac.jp@hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp:
```

実行例



```
hosting2.cc.kyushu-u.ac.jp:22 - root@iii:~ VT  
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)  
-bash-3.2$ cd ~  
-bash-3.2$ rsync -av public_html hirano@hosting-test5.cc.kyushu-u.ac.jp@hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp:  
The authenticity of host 'hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp (133.5.177.200)' can't be established.  
RSA key fingerprint is aa:ba:be:13:db:fa:22:27:d6:76:99:b3:a7:54:69:3d.  
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? yes  
Warning: Permanently added 'hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp,133.5.177.200' (RSA) to the list of known hosts.  
hirano@hosting-test5.cc.kyushu@hosting5.cc.kyushu-u.ac.jp's password:  
sending incremental file list  
  
sent 119 bytes received 13 bytes 12.57 bytes/sec  
total size is 0 speedup is 0.00  
-bash-3.2$
```

① ウェブサーバ

□ CMS (Content Management System) の移行

rsyncコマンドなどでコンテンツを移行した後、データベースを移行してください。Mysqlであれば mysqldumpコマンド、phpMyAdminなどを利用します。

□ 移行状況の確認方法

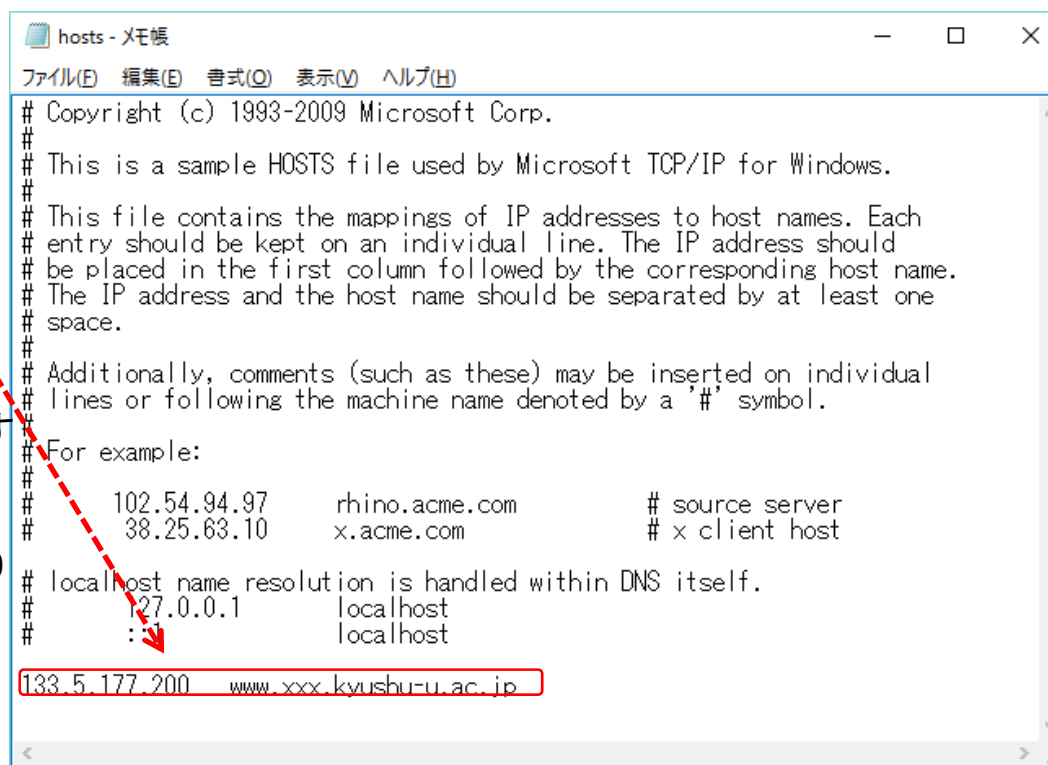
Windows パソコンの場合

C:¥WINDOWS¥system32¥drivers¥etc
¥hosts をメモ帳で開き、

133.5.177.200* www.xxx.kyushu-u.ac.jp

のように設定(hogeは仮名)し、保存し、再起動することで確認することができます。

※httpsでのサイト構築の場合は133.5.177.200ではなく別のIPアドレスになりますので、その場合はお問い合わせください。



```
hosts - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
# Copyright (c) 1993-2009 Microsoft Corp.
#
# This is a sample HOSTS file used by Microsoft TCP/IP for Windows.
#
# This file contains the mappings of IP addresses to host names. Each
# entry should be kept on an individual line. The IP address should
# be placed in the first column followed by the corresponding host name.
# The IP address and the host name should be separated by at least one
# space.
#
# Additionally, comments (such as these) may be inserted on individual
# lines or following the machine name denoted by a '#' symbol.
#
# For example:
#
#       102.54.94.97       rhino.acme.com           # source server
#       38.25.63.10      x.acme.com               # x client host
#
# localhost name resolution is handled within DNS itself.
#
#       127.0.0.1        localhost
#       ::1              localhost
133.5.177.200 www.xxx.kyushu-u.ac.jp
```


① ウェブサーバ

□ DNS情報の切り替え

- 切り替える日を決めます。
- DNSを部局で管理している場合は部局のDNSサーバ管理者へ、そうでない場合は情報統括本部へ変更の依頼をします。
- DNSサーバの設定変更をしても、すぐには全世界に反映されませんのでご注意ください。

② メールサーバ

- 切り替え前のhosting5サーバでは、同じサーバを利用している他のドメインからメールが送信されるといきなりhosting5サーバにメールが届くのを防止するため、メール機能を停止する設定にしています。このため、メーリングリスト及びエイリアスは切り替えるときまで設定作業ができませんのでご注意ください。
- 切り替える日を決めます。
- hosting2サーバからhosting5サーバに変更する依頼を部局のDNSサーバ管理者及び情報統括本部へ行います。このときにhosting5サーバでのメール機能が有効になるように設定します。この時点からメールはhosting5サーバに届くようになります。
- 切り替えたら、一度hosting2サーバに残っている各利用者のメールをすべて受信してもらいます。

- 以下URLの設定方法を参考に、各利用者のメールソフトの設定を行ってください。基本的な変更はhosting2となっているところをhosting5に変更するだけです。もしくは、アカウントの追加設定を行ってください。

<http://hosting.iii.kyushu-u.ac.jp/manual.html>

- メーリングリスト及びエイリアスは、申し訳ありませんが、手作業にて再定義をお願いします。なお、hosting2サーバのメール機能をすぐに停止するとエイリアスやメーリングリストが見れなくなりますので、しばらく有効にするようにいたします。有効にしている間は同じhosting2サーバを利用している他のドメインからメールが送信されると移行後もhosting2サーバに届いてしまいますので、hosting5サーバでの登録が終わりましたら速やかに情報統括本部へお知らせください。

電子メール アカウントの変更

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用する口は、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前 (N): hirano
電子メール アドレス (E): hirano@hosting-test1.cck.kyuu

サーバー情報

アカウントの種類 (A): POP3
受信メール サーバー (R): hosting1.cck.kyushu-u.ac.jp
送信メール サーバー (SMTP) (O): hosting1.cck.kyushu-u.ac.jp

アカウント設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには「アカウント設定のテスト」をクリックします（ネットワークに接続されている必要があります）。

アカウント設定のテスト (T)

パスワードを保存する (S)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA)に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください (O)

詳細設定 (D)...

< 戻る (B) > > 次へ (N) > キャンセル

③ DNS

- 情報統括本部でhosting2サーバの現在の設定をhosting5サーバに設定します。
- 設定が完了したら切り替える日を利用部局の管理者へ連絡します。
- 切り替え日に情報統括本部で九大トップDNSの設定を変更するようにいたします。

hosting2 アカウントから hosting5 アカウントへの IMAP のメール移動方法

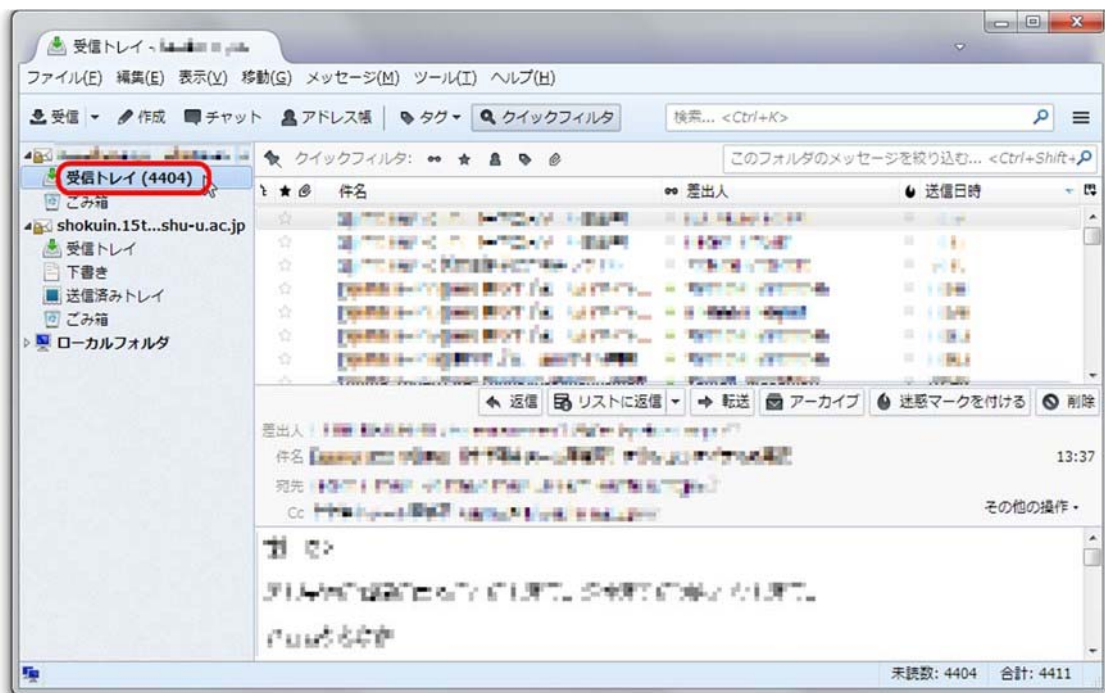
以下の例では、Mozilla Thunderbird と Microsoft Outlook での操作例を示します。

まず、hosting2 をメールサーバとしてお使いの場合は、そのメールソフトに新しいアカウントの設定を追加して作業してください。

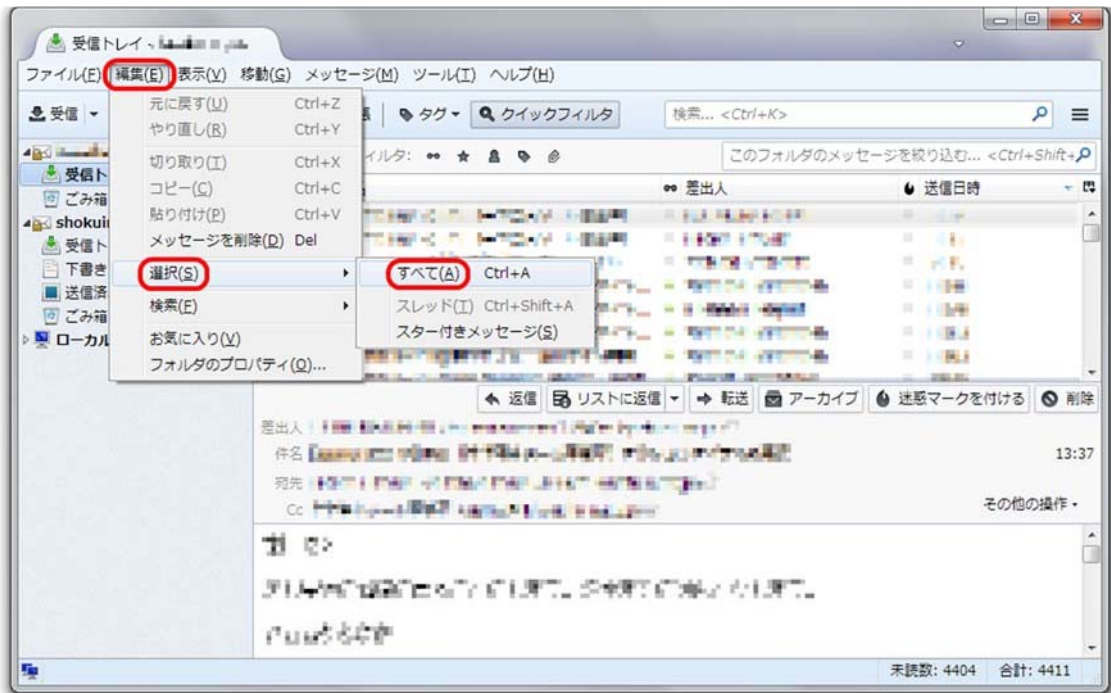
メールの量が多い場合それなりに時間がかかりますので、有線接続の PC での操作をお勧めします。

Mozilla Thunderbird

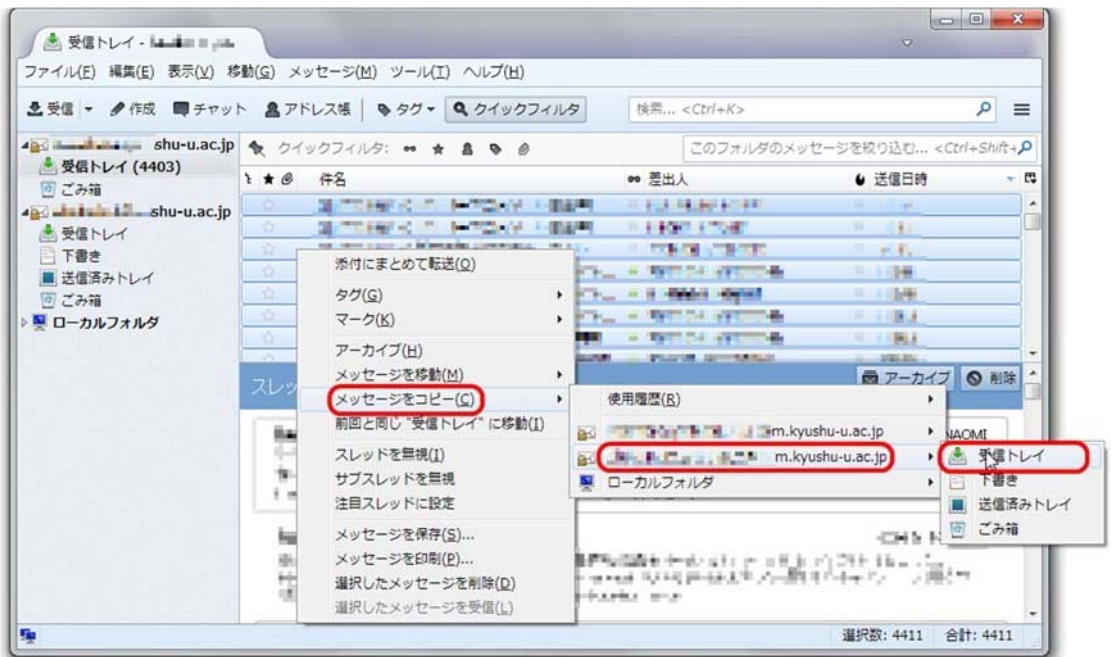
0. 別途マニュアル（ <http://hosting.iii.kyushu-u.ac.jp/manual.html> ）に従い hosting5 での IMAP アカウントを登録しておきます。
1. Hosting2 のアカウントのコピーしたいフォルダをクリックして選択します。右側にそのフォルダに入っているメッセージ一覧が表示されます。



2. メッセージ一覧から、コピーしたいメールを選びます。全てのメールをコピーしたい場合は、メニューの「編集」→「選択」→「すべて」を選びます。個別に選びたい場合は、
Control キーを押しながら対象メールをクリックしていきます。

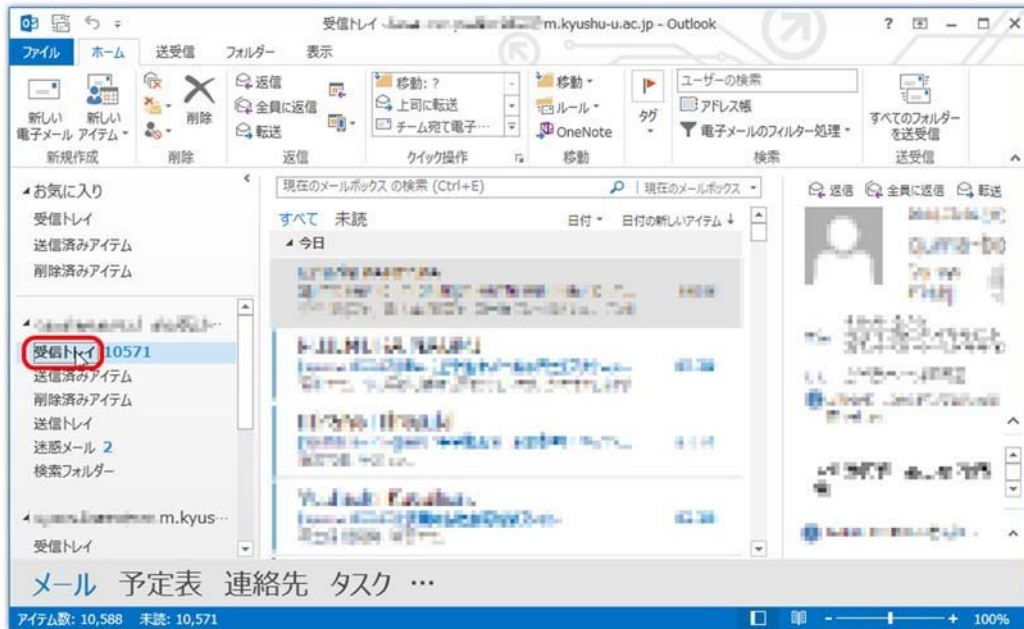


3. 選択されたメッセージのどれかを右クリックし、表示されたコンテキストメニューから「メッセージをコピー」→「(メールをコピーしたいhosting5のアカウント名)」→「(メールをコピーしたい先のフォルダ名)」を選択すると、コピーが開始されます。

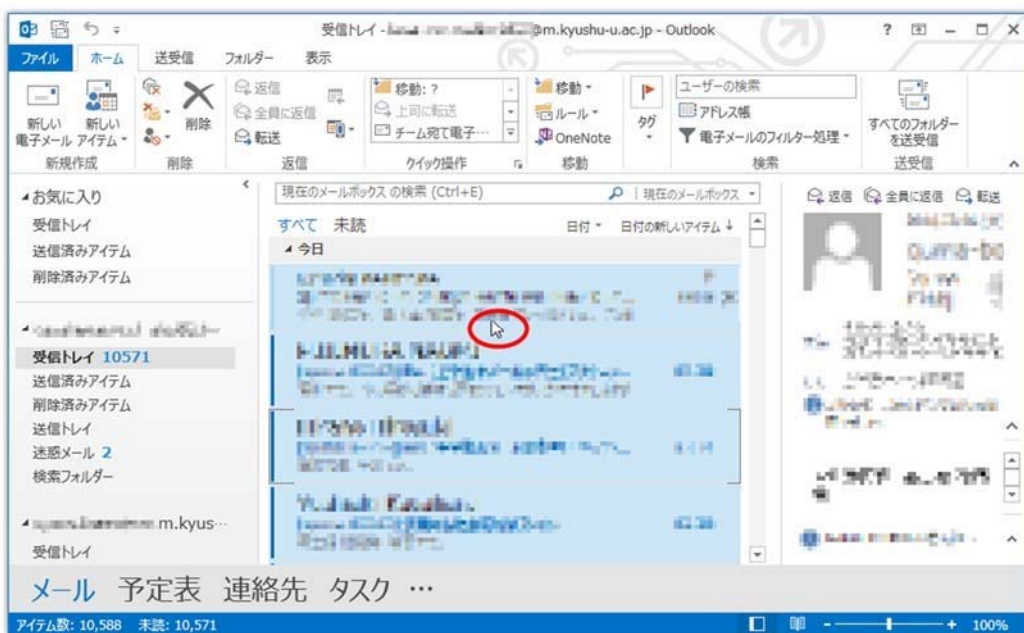


Microsoft Outlook

0. 別途マニュアル（ <http://hosting.iii.kyushu-u.ac.jp/manual.html> ）に従い hosting5 での IMAP アカウントを登録しておきます。
1. Hosting2 のアカウントのコピーしたいフォルダをクリックして選択します。右側にそのフォルダに入っているメッセージ一覧が表示されます。



2. メッセージ一覧から、コピーしたいメールを選びます。全てのメールをコピーしたい場合は、どれか 1 つメッセージをクリックした後 **Control+A** で全選択にします。個別に選びたい場合は、**Control** キーを押しながら対象メールをクリックしていきます。



3. 選択されたメッセージのどれかをマウスの「右ボタン」でコピー先のフォルダにドラッグします（右ボタンを押したままマウスを移動）。宛先のフォルダで右ボタンを離すとメニューが出ますので、「コピー」を選びます。通常の左ボタンでのドラッグでは自動的に「移動」になり、元のフォルダからはメールが消えますのでご注意ください。なお、コピー（Control+C）と貼り付け（Control+V）のショートカット利用でも同様のコピー操作が可能です。その場合 hosting2 のアカウントのメールを選択後コピー操作し、コピー先のフォルダをクリックで選択した後貼り付け操作してください。

